



## CONTENTS

\* 男女共同参画推進室ご紹介

\* カモミール月曆

\* 「子育て・介護で困っていませんか？」

\* 室員インタビュー

## 男女共同参画推進室ご紹介

2020年度、田澤晴子さん、安藤香織さん、おふたりの新室員をお迎えしました。事務部については、東海国立大学機構での再編を受けて、管理部人事労務課（男女共同参画推進事務室）の方々が任務にあたってくださいます。新規メンバーは、伊藤幸保課長と横田昌子課長補佐（事務室長）です。皆さん、どうぞよろしくお祈りします。

### 男女共同参画推進室員

	<p><b>林 正子</b> 副学長・室長 地域科学部 教授 — 担当 — シンポジウム 連携型共同研究助成 清流参画ネット 事業報告書</p>		<p><b>田澤 晴子</b> 教育学部 准教授 — 担当 — 研究補助員配置制度</p>		<p><b>松尾 幸忠</b> 地域科学部 教授 — 担当 — 研究補助員配置制度</p>
	<p><b>竹内 保</b> 医学系研究科 教授 — 担当 — 英文校閲</p>		<p><b>今田 葉子</b> 医学部看護学科 准教授 — 担当 — 学生コミュニティ構築 メンター制度・生涯支援</p>		<p><b>安藤 香織</b> 工学部 教授 — 担当 — 学生コミュニティ構築 サイエンス夢追い人 育成プロジェクト</p>
	<p><b>山本 朱美</b> 応用生物科学部 教授 — 担当 — サイエンス夢追い人 育成プロジェクト</p>		<p><b>加納 亜紀</b> 保健管理センター 助教 — 担当 — 研究補助員配置制度 障がいのある 構成員への取組</p>		<p><b>斎藤 琢</b> 流域圏科学研究センター 助教 — 担当 — サイエンス夢追い人 育成プロジェクト 外国籍教員増加への取組</p>
	<p><b>上田 浩司</b> 運営局 特命部長 — 担当 — 研究補助員配置制度 岐阜大学基金の運用 女性管理職の比率向上</p>		<p><b>落合 絵美</b> 特任助教 — 担当 — コーディネート全般 各種相談対応</p>	<p><b>男女共同参画推進室</b></p> <p>WEB <a href="https://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/">https://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/</a></p> <p>E-mail <a href="mailto:sankaku@gifu-u.ac.jp">sankaku@gifu-u.ac.jp</a></p>	

## カモミール月曆 (室長からのメッセージ)

副学長(多様性・人権・図書館担当) 林 正子

### \*\*\*\*\* 2020年度の活動が、いよいよ始まります！ \*\*\*\*\*

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、岐阜大学でも教育・研究・運営のさまざまな活動について抑制されていましたが、感染拡大の予防に努めつつ、いよいよ再開・始動する段階を迎えました。2010年7月に創刊号を発行して以降、毎月休むことなく、構成員の皆さんにお届けしてきた「かもみーる通信」も、この度4月5月6月合併号での発行を余儀なくされましたが、ここに第118号を発信できますことを大変うれしく思っています。

まだまだ日々の生活において不自由で不安な状況下にある方々もいらっしゃると思いますが、男女共同参画推進室および管理部人事労務課(男女共同参画推進事務室)のメンバー一同、岐阜大学の男女共同参画推進のさまざまな取り組みを進めてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

### \*\*\*\*\* 「ぎふし共育・女性活躍企業」に認定されました！ \*\*\*\*\*

岐阜市では「こどもファースト」の理念にもとづき、男性の育児参画や社会における女性活躍を推進するさまざまな取り組みが展開されています。2019年度からは「ぎふし共育都市プロジェクト」の一環として、「ぎふし共育・女性活躍企業」の認定制度が開始されました。2月28日(金)にぎふメディアコスモスでの開催を予定されていた認定式は、新型コロナウイルス感染防止の対応として、残念ながら中止となりましたが、他の32事業体とともに岐阜大学も「ぎふし共育・女性活躍企業」に認定されたことを、ここにご報告いたします。

<https://www.city.gifu.lg.jp/37056.htm>

岐阜大学が認定された理由は、2010年4月に男女共同参画推進室を設置以降、文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業(2010~2012年度)や、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」(2015~2020年度)に選定され、「女性研究者がその能力を最大限発揮できる体制を整備」したとされています。

具体的には、出産・育児・介護などにより研究時間の確保が困難な研究者に対して、研究補助員配置制度(男性研究者も対象)を運用していること、また、学内に「カモミール・カフェ」を設置し、女子学生と女性研究者の交流の場を用意するとともに、男女を問わず教職員のワーク・ライフ・バランスなどの相談を受けられる場所の提供もおこなってきたことです。

また、リケジョ育成を趣旨としての女子大学院生による中高生対象の出前講義「サイエンス夢追い人プロジェクト」や全学共通教育科目「ワーク・ライフ・バランス(男女共同参画論)」の講義を継続しておこなってきたことも、高く評価していただいています。

さらに、今年度末までの事業期間となっている「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」について、共同実施機関である岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社とともに、「清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト」と命名して展開している、女性研究者の育成・支援に関するさまざまな取り組みが評価されました。この連携事業をとおして、地域内での女性研究者の流動性を高めるなど、地域を巻き込んだ精力的な活動も、「ぎふし共育・女性活躍企業」として認定していただいた要因となっています。

連携機関であるアピ株式会社も、岐阜大学と同様、「ぎふし共育・女性活躍企業」として認定されました。アピは、2013年にキャリアアップ推進室を設置し、育休からの復帰促進を趣旨とする事業所内保育施設「あぴっくランド」の運用をはじめ、女性従業員にとって働きやすい環境を整備していること、また、「アピ女性キャリア研修」を開催し、会社役員との懇談やロールモデルとなる女性管理職の経験談を聴く機会も設定し、女性従業員にキャリアプランを考える機会を提供していることなどが高く評価されています。

いよいよ最終年度を迎えた、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」において、従来の連携力をさらに強化し、女性研究者育成・支援事業の総仕上げの取り組みを、鋭意、進めてまいります。さらに、性差のみならず多様な人材から成る構成員の皆さんの仕事と家庭生活の両立支援をはじめ、学びやすく働きやすい大学づくりに向けての活動を展開してまいります。構成員の皆さま、ご関係の皆さまのご支援ご協力、引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 子育て・介護で困っていませんか？

「産前・産後休暇や育児休業は知っているけど・・・」  
「家事・育児・介護しながら働き続けられるか不安」

岐阜大学で働く方々が利用できる子育て・介護支援制度の一部をご紹介します（※雇用形態によって利用制限あり）。ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）や長期キャリア形成に役立つ制度です。もちろん男性も取得OK！お気軽にご活用ください。

### ◇出産・育児

- ・男性職員のための育児休暇（常勤のみ）  
出産予定日6週前～後8週の間で5日間（1時間単位で分割取得OK！）
- ・子の看護のための休暇  
子が小学校就学の始期に達する日まで  
（1年の間で5日（子が2人以上の場合は10日 1時間単位で分割取得OK！））
- ・育児部分休業  
子が小学校就学の始期に達する日まで（1日2時間以内）
- ・育児短時間勤務  
子が小学校就学の始期に達する日まで、1日につき ①3時間55分 ②4時間55分 ③5時間55分 ④週3日（7時間45分） ⑤週3日（うち2日は7時間45分、うち1日は3時間55分）の働き方を選択可能
- ・早出遅出勤務  
職員が請求する期間  
（子が小学校就学の始期に達する日まで、学童施設利用の場合は小学校6年生まで利用OK！）



### ◇介護

- ・介護休暇  
1年で5日（要介護者が2人以上の場合は10日 1時間単位で分割取得OK！）
- ・介護休業  
通算186日（期間に定めのある職員は通算93日）
- ・介護部分休業  
開始日から3年の範囲内で必要な期間、原則として1日につき4時間以内
- ・早出遅出勤務  
介護を必要とする間は何度でも請求OK！



### ◇地域サービス

- ・ぎふファミリー・サポート・センター（岐阜市正木中カワボウビル3階）  
子どもの預かり（保育園・幼稚園の開始前後、小学校の放課後、通院・買い物など）
- ・NPO法人グッドライフサポートセンター（岐阜市正木中カワボウビル3階）  
育児・介護支援（外出、保育園や塾等の送迎、家事・外出援助、話し相手など）

### ◇男女共同参画推進室（カモミール・カフェ）

「制度について誰に質問すればいいの？」「育児・介護と仕事の両立のモヤモヤを聴いてほしい」など、お困りごとがあればお気軽に男女共同参画推進室までご相談ください。相談内容をお聴きしたうえでメンター（助言者）や利用可能な制度等についてご紹介します。

## 室員インタビュー

男女共同参画推進室 落合絵美 特任助教

このコーナーでは、男女共同参画推進室員（1ページ参照）のキャリア形成やワーク・ライフ・バランスなどについてご紹介します。

東京、京都、シンガポールで研究員として過ごした後、岐阜大学男女共同参画推進室に着任して今年で3年目になります。現在は、シンガポールおよび日本の産業構造と女性の就労形態について研究しています。

所属する男女共同参画推進室では、学部生向けの全学共通教育科目「ワーク・ライフ・バランス（男女共同参画論）」および「現代社会論（やさしいジェンダー学入門）」を担当するほか、岐阜大学男女共同参画行動計画や文部科学省補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」に掲げた目標の達成を目指して、女性研究者が研究しやすい環境整備や育児・介護中の教職員の両立支援制度などの企画・運営・調査・研究をしています。また、身近にロールモデルやメンター（助言者）の少ない女子大学（院）生や女性研究者向け相談事業（メンター制度）も提供しています。

プライベートでは、小学生の娘を育てながらワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を目指しつつもワーク・ライフ・コンフリクト（仕事と生活の葛藤）に直面する日々です。なお、岐阜大学には構成員が利用できる両立支援制度（3ページ参照）があるため、新型コロナウイルス感染拡大防止にともなう休校期間中も制度や周りの人々のサポートのおかげで乗り切ることができました。岐阜大学の皆様がご自身を、そして大切な存在をケアしつつ自分らしく働き続けることができるよう、これからも男女共同参画社会の実現に向けて様々な取り組みを展開していく予定です。



※各種制度の募集時期・申請資格等の詳細は、

男女共同参画推進室WEB <https://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/> にてご確認ください。

- ◆研究補助員配置制度（募集時期：毎年8月・2月頃の年2回）
- ◆英語論文校閲費用助成（予算上限に達し次第、受付終了）
- ◆連携型共同研究助成（※2020年度の募集終了）
- ◆「ワーク・ライフ・バランス（男女共同参画論）」（後期）
- ◆女子大学院生による出前講義「サイエンス夢追い人育成プロジェクト」
- ◆メンター制度（通年）
- ◆人財バンク（通年）



岐阜大学男女共同参画推進室（管理部人事労務課（男女共同参画推進事務室）） URL： <https://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/>  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL：058-293-3397 FAX：058-293-3396 E-mail： [sankaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sankaku@gifu-u.ac.jp)

\*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。